

アフリカゾウのからだ

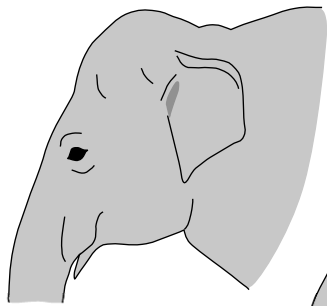
監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

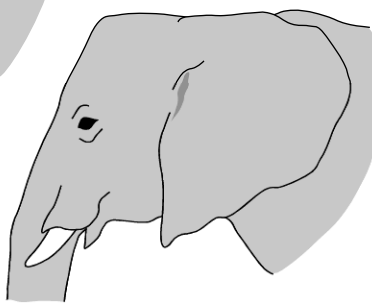
かんさつした日

20 ねん がつ 日にち

天気



みみ
耳は、どっち？



アフリカゾウをよく見て、
○をつけよう！

ひふは、どんなかんじ？

つるつる ごつごつ しわしわ

からだ
体は、なに色に 見える？

ピンク色 ちやいろ うす茶色

こげ茶色 ちやいろ はい色

くろ 黒っぽい色 いる まっ黒

○は、いくつつけてもいいよ！

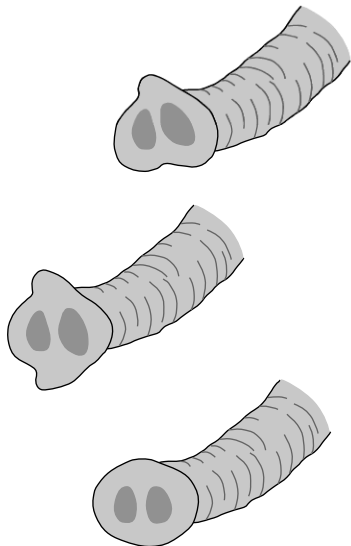
け
毛は、どこに生えている？

あたま 頭 みみ 耳 はな 鼻 せなか

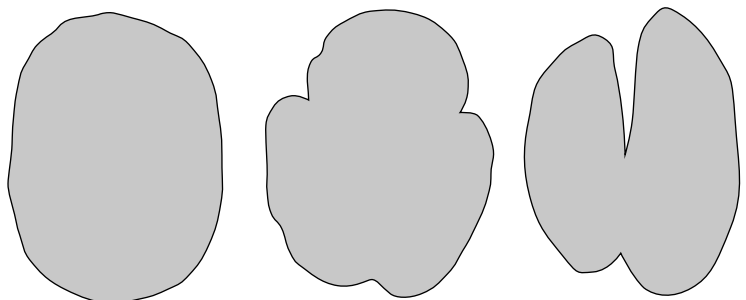
かた 側 おなか 足 あし しっぽ

○は、1つではないよ！

はな さき
鼻の先は、どれ？

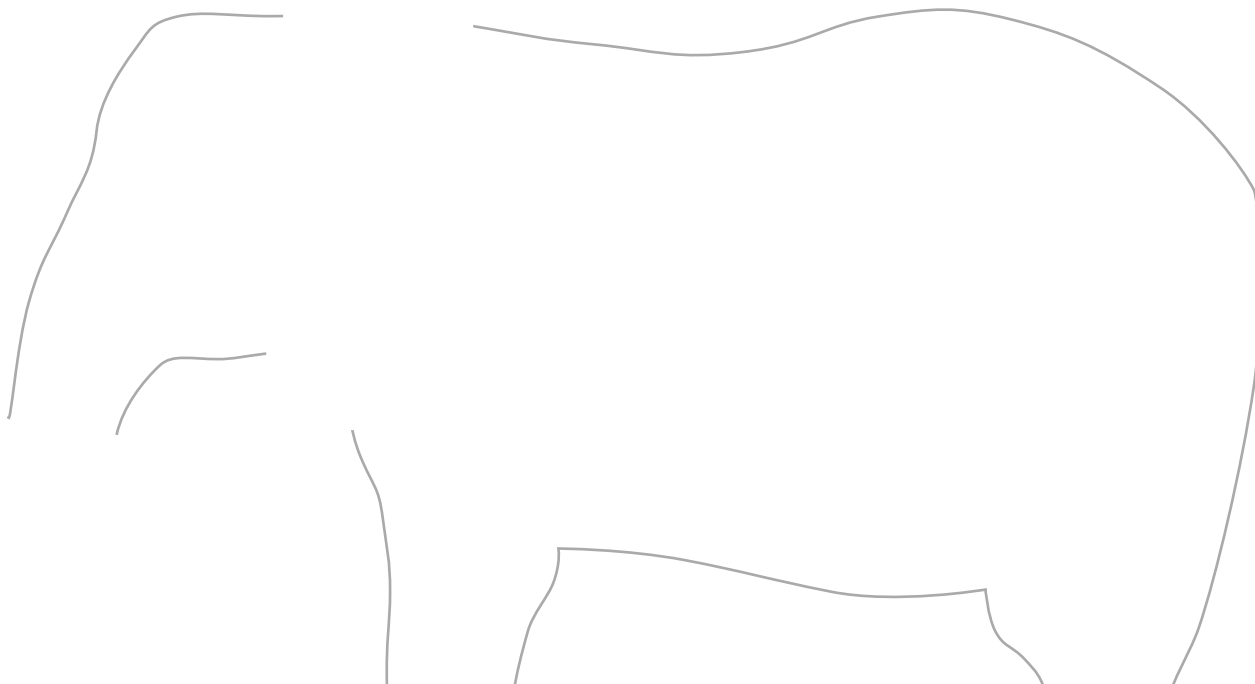


あし
足のうらは、どんな形？



おわったら、うらへ！

アフリカゾウをよく^み見て、スケッチをかんせいさせよう！

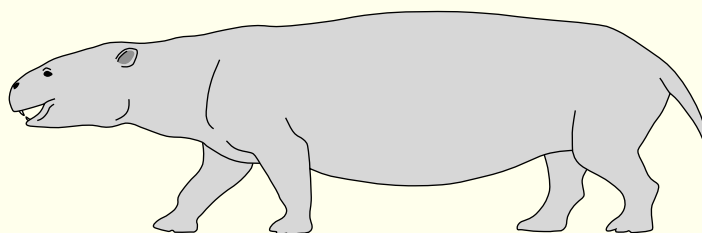


^{じめん}
地面は、このへん

★^{はな}鼻、^{みみ}耳、^{たい}どう体、^{あし}足…。^{かたち}形や^{おお}大きさは、メリテリウムと、どうちがう？

メリテリウム

^{そせん}ゾウの祖先に近い動物。^{ちか}背中の^{どうぶつ}高さ50～70cm、^{せなか}体の^{たか}長さ3m、^{からだ}ダックスフンドのような^{なが}体形^{たいけい}だったと考えられています。



およそ^{まんねんまえ}3400万年前エジプトにすみ、^{みずべ}水辺でくらしていました。

アフリカゾウのからだ < 解説 >

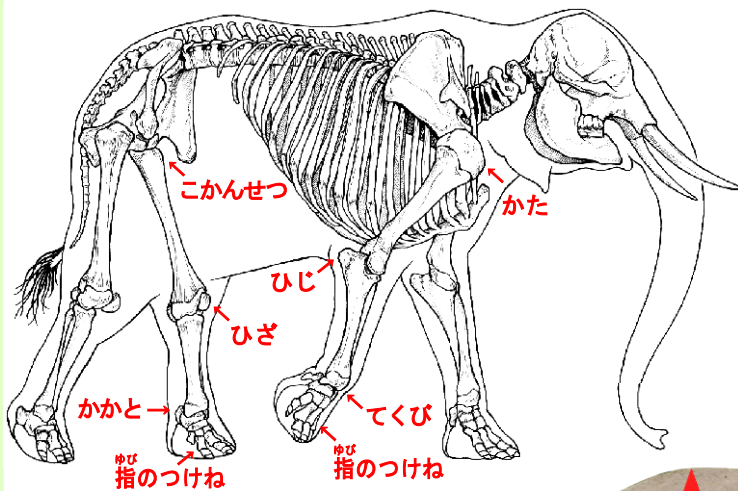
監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員 / イラスト 松本晶

アフリカゾウ (長鼻目ゾウ科)

アフリカの熱帯の草原(サバンナ)にすむ、陸上でもっとも大きな動物です。体重は、メスが3～4トン、オスは5トン以上になります。「かみもどしをしない草食動物」です。

おお 大きな体

体が大きいので、おとなの元気なゾウは、ライオンですらめったにおそいません。小さな子ゾウも、たくさんのおとながまもれば、安心です。しかし、毎日たくさんの食べ物を食べなければなりません。そして体のつくりも、自分の重さをささえられるよう、特別なつくりに進化しました。

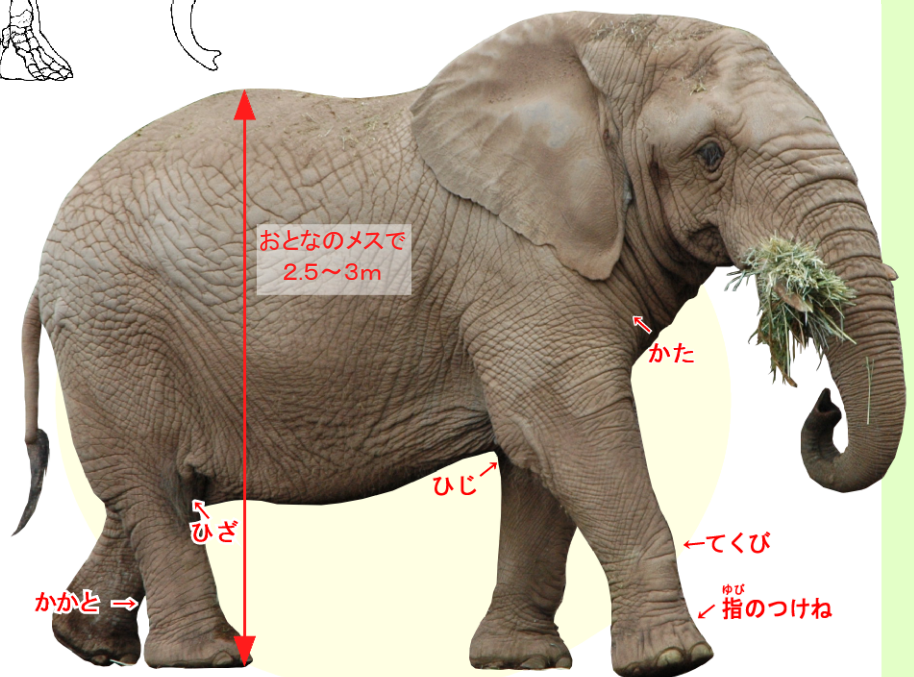


ほね 骨

体をささえる骨は、とてもがんじょうです。歩くとき、1本の足に1トン以上の重さが、かかります。重い頭は、太くて短い首で、ささえます。

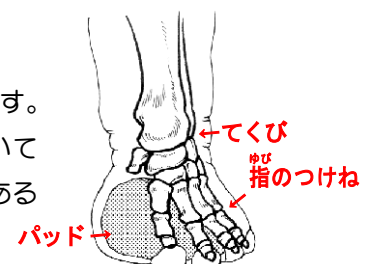
ひ 皮ふ

全身にシワがあります。大きな体は熱がこもりやすいため、シワをつくって皮ふの面積をふやし、熱をにがしやすくしています。皮ふは、はい色ですが、よくどろあびをしているので、まわりの土と同じような色になっています。毛は少なく、しっぽの先、口のまわり、足、頭、背中など、体のあちこちに、まばらに生えています。



あし 足

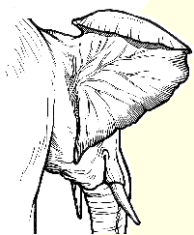
重い体重をささえるため、体から下にまっすぐついています。つめは、前足に4つ、後ろ足に3つあります。つま先で歩いていますが、手のひら、足のうらにあたるところに、弾力のあるパッドが入っていて、体重をささえています。



顔の特ちょう

耳

とても大きく、うすい耳です。うらがわから見ると、血管がたくさんあるのが、わかります。まるで大きな体は、熱がこもりやすいので、体温が高くなりすぎないように、耳から熱をにがします。また、体を大きく見せたいとき、音をよく聞きたいときに、耳をひろげます。



目

体のわりに小さく、とても長いまつ毛がはえています。視力は「30mほどはなれると人の顔が見分けられない」くらいです。

側頭腺

おとなのオスは周期的に、メスや子どもはこうふんしたり、きんちょうしたりすると、ここから液がながれます。

キバ

キバは、上あごの前歯（門歯）が一生のびつつけるようになったものです。オスもメスも、長くなります。動物園では、かべにこすってすりへったり、鉄のさくにあてて、おれたりすることがあります。



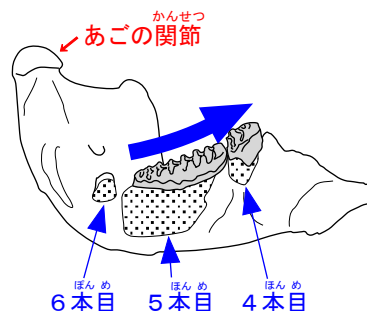
鼻

鼻は、上くちびるとつながっています。長くのびた部分は骨がなく、きん肉でできているので、やわらかくて力があります。鼻の先には、上下に指のようなとっきがあり、ピーナッツ1つぶでもつまむことができます。においをかく能力はとてもすぐれています。数kmはなれた水も、においでさがしあてることができます。



おく歯

おく歯（臼歯）は、上下左右にそれぞれ1本ずつあり、一生に5回生えかわります。新しい歯は、あごのおくから前にむかって古い歯をおし出すように生え、古い歯は前の方から少しずつかけあちていきます。



下くちびるはつき出た形

自由研究のすすめ

いろいろな絵をかこう

(1) いろいろな角度から見よう！

正面から見ると、どんな顔？ ま後ろからは、なにが見える？ どんなおしり？ ちがう角度から見ると、それまで気づかなかった特ちょうが見えてきます。

(2) 動きやくらしと、かんれんさせよう！

長い鼻は、どんな時につかうのかな？ キバは、なんの役に立つのかな？ 体の形を、「しぐさ」や「くらし」とかんれんさせながら、かんさつしましょう。